

事業所名: グループホーム「わらび苑」

作成日: 平成 28 年 1 月 18 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	集う機会が増えたこともあり、年間通した共通テーマを検討する。また、子ども達との交流の機会も増えているので、運営推進会議で取り組み成果を継続的に報告するとともに、地元(地域)で生活する人々を増やすための検討を引き続く行っていく。	年間を通した共通テーマを探りながら、日頃から子ども達がホームの行事等に多数参加して頂けるようにする。	保育園、小学生、中学生や地域の子ども達が普段から気軽に遊びに来れるような雰囲気づくり系列ホームと協働して関係機関に働きかけていく。その活動から年間を通したテーマを探る。	12 ヶ月
2	30	今後も認知症や行動障害等の勉強を続け、対応方法等の知識を更に高めると共に、一人の利用者が不穏になられた時に他の利用者への対応方法についても学んでいく。	様々な行動障害等があっても安心して暮らせるようなホーム作りを目指す。	退居者の退居事由を勉強課題として職場内研修等を実施し、その対応方法等を全員で共有できるようにする。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月